

第100回例会 認識的不正義とことば

■ 話題提供者 ■

岩内章太郎さん（豊橋技術科学大学）

ファシリテーター

三輪 聖（チュービンゲン大学） 稲垣みどり（山梨学院大学）

■ 日時 ■

2025年3月22日（土）14:00～16:00（日本時間）

■ 場所 ■

対面（早稲田大学早稲田キャンパス 22号館 601教室）＋オンライン（Zoom）

■ 申し込み ■

対面



オンライン



- 🍀 参加費無料
- 🍀 非会員の方もご参加になれます。



認識的不正義はミランダ・フリッカーによって提示された概念です。認識的不正義は証言の認識論（他者の証言を正しく認識することについて考える認識論の一分野）における専門用語ですが、フリッカーが問おうとしていることを端的に言えば、アイデンティティに対する偏見が他者のことばへの信頼にいかに関わっているのか、そして、ことばを聴くことの中に不正義はいかに忍び込むのか、ということです。たとえば、女性であるという理由から、相手の言葉の信用性を低く見積もるなら、これが認識的不正義にあたります。本企画では、認識的不正義という観点から、ことばと（不）正義の関係について、さまざまなバックグラウンドを持つ参加者と共に考えたいと思います。

🌀 本企画は、JSPS 科研費 JP22K18636 の助成を受けて開催します 🌀

お問い合わせ：言語文化教育研究学会企画委員会（project@alce.jp）